



# 東っ子くらし通信

「生徒指導通信」 第6号 12月1日(水)  
宇土市立宇土東小学校 生徒指導部

## はきものをそろえると心もそろろう

今回の東っ子くらし通信では、この詩を紹介します。

はきものをそろえると 心もそろろう  
心がそろうと はきものもそろろう  
ぬぐときに そろえておくと はくときに 心がみだれない  
だれかが みだしておいたら だまってそろえて おいてあげよう  
そうすればきっと 世界中の人の心も そろうでしょう

この詩は、長野市の円福寺というお寺の和尚さんだった藤本幸邦（こうほう）さんがつくった詩です。「はきものをそろえる」ことができる人は、心を整えて、一つのことに集中できる人だと思います。また、他の人が乱したはきものを黙ってそろえることができる人は、他の人の気持ちを考えることのできる優しい人だと思います。「はきものをそろえる」ことは、学習や生活など全てのことに繋がっていると思います。みなさんのおうちの玄関の様子はいかがでしょうか。子どもたちは、きちんと靴を並べているでしょうか。

今、学校では、生活安全委員会が「靴箱の靴並べ調べ」を行っています。児童が登校したあと、靴箱の靴がきちんと並んでいるか調べています。全校児童が、靴をきちんと並べることで、落ち着いた学校生活を送ることができるのではないかと考えて生活安全委員会の取組を行っています。靴並べのポイントは左記の通りです。自分の靴だけではなく、みんなが使うトイレのスリッパもきちんとならぶようになると思います。

### ※靴並べのポイント



靴箱の縁のところに、靴のかかとをそろえて並べます。

## 季節や気温に応じた服装をしよう

子どもたちの登校の様子を見ていると、寒さのせいかわ、ポケットに手を入れて歩いている子を見かけます。ポケットに手を入れて歩くことは、とても危険です。登下校時は手袋を着用しましょう。先日、「厳冬期の服装について」というプリントを配付しています。そちらを参考にさせていただき、季節や気温に応じた服装をしてほしいと思います。

☆ 12月の生活目標  
**友だちとなかよくしよう**

◆ 帰宅時刻の目安  
**午後5時まで**には家に帰るようにならねよう。

◆ 児童たちのことで気になることがありましたら、小さなことでもかまいませんので学校まで連絡をお願いします。

宇土市立宇土東小学校 ☎ 23 - 3013  
メール：utohigashi-es@tsubaki.higo.ed.jp